



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

全世界で旅行制限が実施され、停止状態が継続する世界の観光

2020年5月11日付 UNWTO 本部発表の和訳です。

原文はこちらから：<https://www.unwto.org/news>

新型コロナウイルス感染症により、全世界規模でロックダウン（都市封鎖）という状況に置かれています。国連世界観光機関 (UNWTO) からの新たな調査によると、全世界が引き続き旅行制限を実施していること、そして 72% が国際観光客に対し、国境を完全に封鎖していることが示されました。

この危機が発生した当初から、UNWTO は新型コロナウイルス感染症への対応を調査してきました。今回の調査では、最初の規制解除策の可能性に関する議論が進められているものの、依然として、**全世界**において同感染症に関連した国際観光客に対する旅行制限を実施していることが明らかになりました。

2020年4月27日時点で収集されたデータによると、世界全 217 か国のうち、156 か国 (72%) で国際観光が完全に停止しています。25% の国々では、既に少なくとも **3 か月間** は規制が実施されており、40% の国々においても **少なくとも 2 ヶ月前から** 規制が導入されています。最も重要なことは、同調査では、どの国も **これまでの間に旅行制限を解除又は緩和していない** という点が明らかになったことです。

国連世界観光機関 (UNWTO) ズラブ・ポロリカシュヴィリ事務局長は次のように述べています。「各国においてロックダウンが始まり、人々が家で過ごすようになったことで、観光は主要部門の中で最も大きな打撃を受け続けています。UNWTO は、各国

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

Please recycle



政府に対して、規制の緩和や解除を実施しても安全であると判断された際に、共に協力しながら迅速かつ責任ある方法で調整を行うよう呼びかけます。観光は、特に新興国・地域における何百万人もの人々にとってライフラインなのです。再び、観光を世界に向けて開放することで**雇用の維持や生計を守ることとなり**、持続可能な発展を後押しするために私たちのセクターが持つ極めて重要な役割を取り戻すことが可能になります。」

全地域に共通する規制

UNWTO の調査は、世界保健機関(WHO)が新型コロナウイルス感染症を、国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態(PHEIC)であると宣言した 1 月末以降の対策を調査したものです。

調査を地域別に見ると、ヨーロッパ地域の国々の 83%が国際観光に対して国境を完全に封鎖したことが分かりました。米州地域ではこの割合が 80%で、アジア・太平洋地域では 70%、中東地域では 62%、アフリカ地域では 57%となっています。

責任ある再開に向けて

UNWTO は、観光の責任ある迅速な回復を支援するため、国際機関、各国政府および民間セクターと緊密に連携しています。過去 2 週間のうちに、UNWTO 事務局長は G20 及び EU (欧州連合) 委員会の大臣に対し、各国が危機からの回復を目指す中で、観光を最優先事項とするように呼びかけました。

関連リンク:

[2020 年には国際線観光客数が 60-80%減少する可能性あり](#)

[UNWTO 国際観光に関するダッシュボード:観光と新型コロナウイルス感染症](#)

[新型コロナウイルス感染症旅行制限-第 3 報告書](#)